

# 平成28年度事業報告

## ○ はじめに

平成28年度にあつて、県警察においては、前年度に引き続き、警察本部長陣頭指揮の下、部門間の垣根を越え全組織をあげて、“日本一安全で安心して暮らせる奈良の実現”をスローガンに、県民の理解と協力、そして参加を得て、官民一体となった諸対策を積極的且つ継続的に推進されました。

その結果、平成28年中における全刑法犯認知件数は9,307件で、対前年比-729件(-7.3%)と大幅に減少させることが出来ました。

しかしながら、子どもや女性が被害者となるわいせつ犯罪や、子どもに対する声かけ事案の発生が依然として後を絶たず、また、高齢者を狙った振り込め詐欺等特殊詐欺が増加し、その被害額が過去最悪となるなど、治安情勢は楽観視できない状況でありました。

当協会及び各地区防犯協議会におきましても、県警察、関係機関、職域団体及び防犯ボランティア団体等との連携をより一層密にして、あいさつ・声かけ・鍵かけ運動「チャレンジ“絆”」を始めとする地域主体の、地域ぐるみによる自主防犯活動に取り組むなど、犯罪や非行のない、安全で安心な地域社会づくりに向けた各種事業を滞りなく推し進めました。

平成28年度の主要事業は次のとおりでありました。

## 第1 防犯広報啓発普及事業

### 1 ホームページの積極活用

当協会のホームページに、内閣府が配信する「見守り新鮮情報」、警察本部配信に係る犯罪情報「やまとの安全」、自主防犯ボランティア団体ニュース（活動事例紹介）、及び防犯グッズ推奨紹介等を掲載して防犯広報啓発普及に努めた。

### 2 機関紙「防犯なら」の発行

機関紙「防犯なら」を季刊発行（4月・7月・10月～各10,500部、11月～12月、11,300部）し、広く県民に当協会が実施したイベントや各地区防犯協議会の活動紹介、県警察提供に係る犯罪情勢やその被害防止対策、各種防犯機器の紹介、及び防犯モデルマンション登録状況等をタイムリーに知らせる広報啓発普及活動に取り組んだ。

### 3 防犯講習用教材資料の配分

多発する犯罪の手口やその防止対策等を取りまとめた「防犯ハンドブック小冊子」30,000部のほか、小学生を対象とした防犯ブック（「キケンから身を守ろう」）8,200部、及び詐欺被害防止ハンドブック3,100部を各地区防犯協議会等に配分した。

#### 4 全国地域安全運動の推進

##### (1) ポスター、標語、青パト写真の募集

平成28年全国地域安全運動の気運の高揚を図るため、ポスター、標語、青パト写真の募集を行ったところ、ポスター23点、標語1,130点、青パト写真13点の応募があり、全国防犯協会連合会に送付したところ、

＊標語（子供・女性の被害防止部門）で、最優秀賞1名  
（特殊詐欺防止部門）で優秀賞1名

が選ばれた。

なお、応募者全員に粗品（ボールペン等）を送り、地域安全活動への協力を呼びかけた。

##### (2) マスメディアによる啓発

新聞各紙に犯罪被害防止に向けた啓発文を延べ3回掲載し、自主防犯活動の普及に努めた。

##### (3) 広報資料等の配分

子どもと女性の犯罪被害防止、住宅を対象とした侵入犯罪防止、及び振り込め詐欺被害防止を内容とする集合ポスター300枚、同リーフレット9,000枚、ポケットティッシュ「みんなでつくろう安全・安心のまち」60,000個及び啓発用ボールペン3,000本を各地区防犯協議会に配分し、全国地域安全運動の気運の高揚を図った。

##### (4) 全国地域安全運動「奈良県民大会」の開催

10月8日（土）、「弥生の里ホール」において、主催者として知事、警察本部長、県教育長、県防犯協会会長が、来賓として県議会議長、県公安委員長等出席の下、約700名の県民が参加して、「平成28年全国地域安全運動奈良県民大会」を開催した。

第一部は、防犯功労団体（者）表彰、第二部では、皇學館大学 准教授 坂井正斉氏による講演（演題：持続可能な防犯ボランティアを考えあうヒント）に引き続き、「川上駐在所挽音（バンド）」と川上村コーラスグループ「華音（かのん）」による「振り込め詐欺撲滅音頭」の披露、チーム『キッズポリス』による“いかのおすし一人前”のダンス披露、及び奈良県警察音楽隊による演奏が行われ大会を盛り上げた。

#### 5 犯罪の発生実態を踏まえた防犯広報（通年）

##### (1) 「空き巣」等被害の防止対策（あいさつ・声かけ・鍵かけ運動「チャレンジ“絆”」の積極推進）

県下で断続的に発生する「空き巣等住宅対象侵入窃盗」の被害を未然に防止するとともに、地域の防犯力を高めることを目的として、「チャレンジ“絆”声かけ・鍵かけ運動実施中 ～向こう三軒 両隣 裏隣～ 空き巣に注意！！」の啓発シート10,000枚、同内容の啓発のぼり旗500本を作製して各地区防犯協議会に配分し、空き巣等の犯罪が起きにくい地域社会づくりに向けた“あいさつ・声かけ・鍵かけ運動”を地域ぐるみで推進しようとの呼びかけを行った。

なお、同運動には平成29年3月末現在、県下384地区において、149,545世帯が参加するなど大きな盛り上がりを見せるとともに、昨年1年間の住

宅対象侵入窃盗である「空き巣」の発生が、前年に比べて50件も減少するなど相当の成果が認められた。

(2) 「振り込め詐欺等特殊詐欺」被害の防止対策

高齢者を狙った振り込め詐欺等特殊詐欺の被害が、増加傾向で推移した状況を踏まえ、同種被害の未然防止を図るべく、ポケットティッシュ60,000個（前記4(3)と重複）、及び通帳入れケース20,000枚、詐欺被害防止ハンドブック3,100部（前記3と重複）を作製するなどして、それぞれ各地区防犯協議会等に配分して広報啓発に努めた。

(3) 「その他多発犯罪」被害の防止対策

身近で発生する犯罪情報を、広く県民に周知する手立てとしてシステム化された県警察の「ナポくんメール」の利用促進を図るため、ナポくんメールの登録を呼び掛けるチラシ40,000枚を作製し、各地区防犯協議会等に配分して広報啓発に努めた。

6 年末年始の防犯広報

年末年始の慌ただしい時期に多発傾向にある金融機関対象強盗事件や、少年非行及び悪質商法等の被害防止を目的に、各新聞に広告文を延べ3回掲載して広報啓発に努めるとともに、防犯カレンダー「～みんなでつくろう安心の街～2017（平成29年）」586部を作成して各地区防犯協議会等に配分した。

7 高齢者被害防止広報

前記「振り込め詐欺等特殊詐欺の被害防止対策」を鋭意推進したほか、県警交通部の協力を得て、運転免許センターや指定自動車教習所で、高齢者講習を受講の高齢者に通帳入れケース、ポケットティッシュを配付して、高齢者に的を絞った広報啓発に努めた。

8 防犯グッズの推奨

防犯器材販売会社の申請に基づき、

- ① 不審者捕獲用網飛び出し器「ネットランチャー」
- ② 防犯ガラス「セキュオ」
- ③ 振り込め詐欺対策電話アダプター「Photoplus（フォトプラス）」
- ④ 不審な電話対策が充実の「ファクシミリ／コードレス電話機」

の4品目を当協会推奨品として、ホームページに掲載した。

また、10月8日に開催した「全国地域安全運動奈良県民大会」の会場において防犯用品展示コーナーを開設し、来場者に対する防犯機器の普及と防犯意識の高揚に努めた。

## 第2 少年の非行防止・健全育成事業

1 青少年の非行・被害防止運動（7～8月）の実施

(1) 広報資料等の配分

夏休み期間中、子ども、女性、及び高齢者を対象に開催した「夏の防犯スクー

ル」イベント会場において、ボールペン300本、カラーハンカチ300枚、アニマル反射板300個等の啓発品を配付して、子ども、女性、及び高齢者の犯罪被害防止を呼びかけた。

(2) マスメディアによる啓発

新聞各紙へ、「青少年の非行・被害防止運動の実施について」の啓発文を延べ4回掲載し、県民各層への意識の高揚を図った。

(3) 少年健全育成奈良県カンファレンスの開催

7月24日（日）、いかるがホールにおいて、県警察、県少年補導員協会連合会等共催による「少年健全育成奈良県カンファレンス」を開催した。

カンファレンスには、各署の少年補導員や関係機関・団体等から約580名が参加し、第一部では、県警担当者によるインターネット被害防止に関する講習や、大学生ボランティア「少年フォローズ奈POLI」による活動報告が行われ、第二部では文教大学人間科学部教授・臨床心理士の石橋昭良氏による基調講演（演題：変わりつつある少年非行～いま、大人に何が求められているか）が行われ、少年の健全育成に向けた県民意識の高揚に努めた。

2 子どもを犯罪の被害者にも加害者にもさせない活動の推進

(1) 「チーム『キッズポリス』オーディション」の開催（共催）

子どもを誘拐や連れ去り等の被害から守るための指導キーワードである“いかのおすし一人前”の更なる周知徹底を図ることを目的として、2月26日（日）田原本青垣生涯学習センター「弥生の里ホール」において、第4期「チーム『キッズポリス』オーディション」を開催した。

オーディションには、4～7歳の幼児・児童140名が応募し、審査の結果、合格した126名を「チーム『キッズポリス』」に認定した。

なお、参加者全員に啓発品（クリアファイル等）を贈呈した。

(2) “いかのおすし一人前”の啓発

子どもを狙った卑劣きわまりない犯罪の絶無を図るため、県下の全新入学児童（約12,000名）に、“いかのおすし一人前”を啓発する下敷きを市町村教育委員会を通じて各学校へ配分した。

なお、本年度にあつては、3月1日（水）、生駒市教育委員会において贈呈式を行い、生駒警察署少年補導員協会の有山会長から同教育委員会 田中教育長に下敷き（1,190枚）を贈呈した。

3 ボランティア団体総合補償保険の助成

少年補導等ボランティア活動中における万一の事故に備えるため、少年補導員等607名を対象とした総合補償保険の掛け金を全額助成した。

4 全国小学生作文コンクール「わたしたちのまちのおまわりさん」作品募集

第25回全国小学生作文コンクール「わたくしたちのまちのおまわりさん」に、231点の応募があつたことから、全応募作品を全国防犯協会連合会へ送付した。

なお、今回、入選には至らなかったが、応募者全員に参加賞として粗品（ボールペン）を贈呈した。

5 広報啓発用ポスターの配分

青少年の非行、被害防止啓発用テレビ番組タイアップ防犯ポスター「モンスター

ハンターストーリー」650枚、及び同映画タイアップ防犯ポスター「レゴ バットマン」675枚を各地区防犯協議会等に配分し、非行、被害防止を広く呼びかけた。

#### 6 「被害防止教室」用ぬいぐるみの貸与

児童、生徒を対象とした「被害防止教室」で使用する人体着用ぬいぐるみ5体（うさぎ・とら・ねずみ・男の子・女の子）を少年サポートセンターへ貸与し、同センターの活動を支援した。

### 第3 防犯ボランティア支援事業

#### 1 「防犯ボランティア地域交流会」の開催（通算11回目）

10月1日（土）、吉野郡大淀町下市観光文化センターにおいて、警察、行政、地域安全推進委員や防犯ボランティアら約300名の参加を得て、地域安全運動「吉野地区大会」と合同による「吉野警察署管内防犯ボランティア地域交流会」を開催した。

交流会では、吉野町において自主防犯パトロールに取り組んでいる「吉野地区防犯協議会地域安全推進委員吉野支部」の辰本支部長による活動事例報告を行った後、吉野警察署生活安全課長による防犯講習を行い啓発品を配布する等して、防犯ボランティアの育成支援を図った。

#### 2 ミニ防犯講演会の開催

県下各地の自治会、老人会やロータリークラブ等からの要請に基づき、当協会職員による地域単位の「ミニ防犯講演会（防犯講座）」を延べ22回開催（参加者延べ795名）し、地域住民の防犯意識の高揚を図るとともに、防犯ボランティアの育成支援を図った。

#### 3 ボランティア団体総合補償保険の助成

ボランティア活動中における万一の事故に備えるため、地域安全推進委員1,993名を対象とした総合補償保険の掛け金を一部助成した。

#### 4 防犯パトロール用「見守り旗」等の配分

安全・安心パトロール用「見守り旗」500本を作製して、県下の23ボランティア団体に計118本配分した。

#### 5 平成29年版防犯手帳の配分

地域安全推進委員等に「平成29年版防犯手帳」2,042冊を配分し、代金の一部を助成した。

### 第4 防犯功労者・功労団体表彰事業

#### 1 全国防犯協会連合会表彰

- (1) 功労ボランティア団体（警察庁長官・会長連名表彰）

- ・ 橿原防犯協議会 地域安全推進委員 車木支部（橿原地区）
- (2) 防犯栄誉金章（警察庁長官・会長連名表彰）
  - ・ 池端康俱 氏（奈良西地区）
- (3) 防犯栄誉銀章（警察庁長官・会長連名表彰）
  - ・ 野村睦子 氏（郡山地区） 他 1名
- (4) 防犯栄誉銅章（会長表彰）
  - ・ 中谷則良 氏（高田地区） 他 5名
- (5) 標語の入選者
  - ・ 標語（子供・女性の犯罪被害防止部門）吉村 美佳さん〈最優秀賞〉
  - ・ 標語（特殊詐欺防止部門） 本城由比奈さん〈優秀賞〉
- 2 近畿防犯協会連絡協議会表彰（近畿管区警察局長・会長連名表彰）
  - (1) 防犯功労団体
    - ・ 天理防犯協議会 地域安全推進委員 丹波市支部（天理地区）
  - (2) 防犯功労者
    - ・ 伊藤 陞 氏（西和地区） 他 5名
- 3 奈良県防犯協会表彰
  - (1) 防犯功労団体（警察本部長・会長連名感謝状）
    - ・ 金橋小学校区地域福祉推進委員会（橿原地区） 他 4団体
  - (2) 防犯功労者（警察本部長・会長連名感謝状）
    - ・ 水野博巳 氏（桜井地区） 他 19名
  - (3) 協会功労学校（会長感謝状）
    - ・ 奈良市立二名中学校（奈良地区） 他 4学校
  - (4) 協会功労団体（会長感謝状）
    - ・ 日本工機株式会社（東京都） 他 1団体
  - (5) 功労警察職員（会長感謝状）
    - ・ 南 美紀 氏（奈良県警察本部少年課） 他 4名

## 第5 防犯モデルマンション登録事業

### 1 登録証の交付

#### ○ 登録証第25号

- ・ 交 付 日：平成28年11月10日
- ・ 申 請 者：大阪市 株式会社日商システム
- ・ マンション名：奈良市柳町10番1他  
「エステムコート奈良セントテラス」

#### ○ 登録証第26号

- ・ 交 付 日：平成29年3月1日
- ・ 申 請 者：大阪市 近鉄不動産株式会社

- ・ マンション名：奈良市西大寺国見町一丁目2137番52  
「ローレルコート西大寺国見町弐番館」

## 第6 その他の事業

### 1 風俗営業管理者講習事業

奈良県警察本部長から事業委託を受け、風俗営業管理者講習を8回実施。受講管理者152名に対し、法令知識、犯罪抑止、及び少年の非行防止等について指導した。また、風俗営業の適正化を図るため、遵守事項等を内容とする小冊子「風俗営業のしおり」及び「風俗営業許可店」表示板を配布し、適正営業を要請した。

### 2 風俗営業所調査事業

奈良県警察本部長から事業委託を受け、風俗営業所の許可、及び構造設備の変更承認に伴う調査を20件実施し、警察本部主管課へ遅滞なく復命した。

### 3 自転車防犯登録事業

盗難自転車の早期被害回復、及び犯罪捜査活動などの警察の治安維持活動を支援するため、奈良県自転車防犯登録会から事業委託を受け、自転車防犯登録カードデータ60,036件（前年比-4,282件）をコンピュータ入力し、警察本部に提供した。

### 4 古物商許可標識等の発行取次事業

「古物商許可標識」の発行申込が139件、「行商従業者証」の発行申込が15件あり、それぞれ全国防犯協会連合会に発行を取り次いだ。

## 第7 法人管理等

### 1 役員変更登記手続き等

「公益財団法人奈良県防犯協会」へ移行して6年目を迎えた昨年度中、役員等が異動に伴い辞任したことを受け、計2回にわたり、定款が定める補充選任手続きを経て役員の変更登記を行ったほか、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに同施行令に定める手続きを遅滞なく行うなど、適正な法人管理に努めた。

### 2 事業財源の確保

役員各位の協力を得るなどして事業財源の確保に努めた結果、新規賛助会員13名（若しくは団体）から合計15万円の会費収入を新たに得た。

また、奈良県遊技業協同組合から200万円の高額寄付を受けたほか、防犯講座に赴いた大和高田ロータリークラブ等から合計9万円の寄付を受けた。

### 3 理事会・評議員会の開催

- (1) 第1回定時理事会（5月24日 奈良ロイヤルホテル）
- (2) 定時評議員会（6月10日 奈良ロイヤルホテル）
- (3) 第2回定時理事会（3月3日 奈良ロイヤルホテル）

#### 4 関係機関団体の会議出席

##### (1) 全国防犯協会連合会関係

- ・ 全国地域安全運動中央大会（9／29 明治記念館）
- ・ 都道府県防犯協会専務理事・事務局長会議／風俗環境浄化事業運営管理者研修会（11／4 ホテルグランドヒル市ヶ谷）
- ・ 次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム研修会  
（12／1 ホテルグランドヒル市ヶ谷）

##### (2) 近畿防犯協会連絡協議会関係

- ・ 近防連定例会議（5／13 プリムローズ大阪）
- ・ 近防連専務理事研修会（1／19～20 和歌山県下）

##### (3) その他、防犯団体等関係

- ・ “社会を明るくする運動”奈良県推進委員会  
（5／10 奈良ロイヤルホテル）
- ・ 奈良県暴力団追放県民センター第1回理事会（5／30 農協会館）
- ・ 奈良県防犯設備士協会総会（5／31 県文化会館）
- ・ なら被害者支援ネットワーク総会（6／9 警察本部）
- ・ 奈良県暴力団追放県民センター定時評議員会（6／15 農協会館）
- ・ 奈良県遊技業協同組合通常総会（6／15 橿原ロイヤルホテル）
- ・ 奈良県コンビニエンスストア防犯対策協議会通常総会  
（6／29 県文化会館）
- ・ 奈良県少年補導員協会連合会定例総会（6／29 奈良ロイヤルホテル）
- ・ 奈良県金融機関防犯協議会総会（7／11 警察本部）
- ・ ブロック別チャレンジ“絆”実施地区代表者講習会  
（11／5 田原本青垣生涯学習センター）
- ・ なら犯罪被害者支援ネットワーク性犯罪被害者支援専門部会  
（1／19 警察本部）
- ・ 奈良県暴力団追放県民センター第2回理事会、臨時評議員会  
（2／21 農協会館）
- ・ 奈良県防犯設備士協会防犯設備アドバイザー講習会  
（2／25 いかるがホール）

#### 5 関係団体のキャンペーン参加協力

- ・ 振り込め詐欺撲滅キャンペーン（6／15 近鉄高の原駅周辺）
- ・ 「青少年の非行・被害防止運動」に係る街頭啓発活動  
（7／1 近鉄大和高田駅周辺）
- ・ 少年健全育成奈良県カンファレンス（7／24 いかるがホール）
- ・ 夏の防犯スクール（8／18 イオンモール高の原）
- ・ 奈良県ネット安全安心推進フォーラム（8／26 県立教育研究所）
- ・ 暴力団・銃器追放奈良県民大会（8／30 弥生の里ホール）
- ・ 吉野地区ボランティア地域交流会（10／1 下市観光文化センター）
- ・ 五條地方明るいまちづくり対策協議会地域安全推進委員委嘱式  
（10／11 五條市市民会館）



- ・ 全国地域安全運動奈良西地区大会（10／12 学園前ホール）
- ・ 安全・安心の城下まちづくり市民大会（10／14 やまと郡山城ホール）
- ・ 第12回六条ふれあい祭り（10／22 奈良市立六条小学校グラウンド）
- ・ 犯罪被害者支援奈良県民のつどい（12／1 奈良県文化会館）
- ・ 地域安全ふれあい餅つき大会（12／4 宇陀市文化会館前）
- ・ 奈良県スマホ学生フォーラム（12／18 奈良県社会福祉総合センター）
- ・ 奈良地区地域安全集会・パレード（12／20 JR奈良駅前広場）
- ・ 六条防犯パトロール隊始動式（1／6 奈良市立六条小学校グラウンド）
- ・ 西和地区自主防犯の集い（2／23 いかるがホール）
- ・ チーム「キッズポリス」オーディション（2／26 弥生の里ホール）
- ・ 青少年の非行・被害防止啓発用「いかのおすし一人前」下敷きの贈呈式  
（3／1 生駒市役所）